

全野研 ニュース

全国野菜園芸技術研究会

7月25日発行 第2号

発行所 全野研青年部
全野研 東京事務所
東京都千代田区神田司町2-21
TEL 03-3233-3634
FAX 03-3233-3666
<http://www.zenyaken.com>
E-mail yasai@zenyaken.com

静岡大会の開催に向けて



このたびの東
日本大震災に被
災されました関
係者の皆様には
心からお見舞い
申し上げます。

さて、第56回

の全国野菜園芸
技術研究会全
国大会は、静岡
県静岡市で開催
すること致し
ました。本大会
のテーマは、東

日本大震災を踏まえ「安全・安心野菜を全国に!」と位置づけました。本大

なものがあります。
こうした中で、消費
者の実需者の皆様からは、
安全、安心で高品質の野
菜園芸を取り
環境は、輸入野菜の
国内価格の低迷な

なものがあります。

本大会は、毎年1回、

『安全・安心野菜を全国に！』

がんばろう日本の野菜

全国野菜園芸技術研究会

会長
八幡
昭雄

会を全国野菜園芸技術研究会発祥の地、静岡県で開催することは非常に意義深いことと考えており、原発事故による風評被害など価格への影響も大きく、厳しい経営が続いております。加えて、大震災、菜が強く求められており、さらに一段の技術向上と優れた経営手腕が必要と要です。



全国野菜園芸技術研究会（全野研、八幡昭雄会長）は、第56回全国大会を8月30日（火）・31日（水）の両日、静岡市「静岡労働会館」で開催します。後援は、農林水産省、静岡県、J A全農、静岡県経済農業協同組合連合会、（社）本施設園芸協会。協賛は、全野研協賛会、日本農業新聞、農協観光、日本農民会、農林水産省から基調講演、静岡県から基調報告、いちご、トマト、葉ねぎ、キュウリの各生産者と助言者によるパネルドイスカッション、特別講演として、野菜茶業研究所の高市益行氏、静岡県大学農学部糠谷公明教授を予定しております（日程は2面に掲載）。また、30日・31日両日にわたり、園芸資材・機器展示会を同時開催します。

（写真は昨年の新潟大会）

第56回 全国野菜園芸技術研究会

静岡大会

8月30日(火)・31日(水)静岡市で開催

野菜最前線

動き出した植物工場プロジェクト

平成21年度の補正予算で採択された農林水産省および経済産業省の共同事業の「植物工場プロジェクト」は、両省が相携えた形で進め募集することまででないケースの総額146億円に達する大型事業として注目されてきたが、前年度ですべての施設の竣工をみ、今年の4月から一斉に稼働し始めた。

が主体で、これにキュウリ、イチゴ、葉菜が加わり、人工光では葉菜類が主体で、葉草などとも上げられている。そしてコンソシアムごとの生産方式、品種、環境制御、エネルギー投入、生産目標などは大きく異なり、競争的環境におかれているが、その内容はすべて公開され、技術の「見える化」が図られて

この事業は、経産省のもの「基盤技術開発研究」に主眼がおかれ、農水省のものは既存技術の組み合わせや積み上げによる「モデルハウス型実証・展示・研修」として行われるものである。

そのいずれも、座首で、毎回50、60名からなる。00名の若い人達や専門家の参加を得て、活発な勉強会・見学会を進めてきている。

ケ所)において、それぞれにいくつかのコンソーシアムが生まれ、国・公立大学法人、独法研究機構あるいは公立研究所と植物工場に關係のある多くの企業が共同で事業を推進することとなっている。例えば、拠点の中では最大規模の千葉大学拠点(柏の葉環境健康フィールド科学センター内)では、太陽光型も、人工光型3のコンソーシアムが組まれ、それぞれ2~3回訪れているが、ごく特殊な少数事例しか実用化、定着していない。今回は、高度な施設園芸に範疇が広げられ、投じられた予算が格段に高額であり、参画する産官学の人員や頭脳も多岐にあり、また時勢が極めて厳しい状況になってきた中でもあるので、今後その展開に大きな期待が寄せられている。

ム、参画している企業は60社に及んでおり、全野研の協賛会会員企業の参加も数々見られる。

それぞれの拠点ごとにそれと上げる作物（主に野葱）。

（菜）の種類を異にする（板木技術士事務所）
が、太陽光型ではトマト 板木 利隆

日本の「食」と「農」を支えるソリューションカンパニーをめざして。

耐久無農薬POフィルム

5年耐久

ダイヤスター®

耐硫黄性向上!




- 硫黄燻蒸栽培での張替え期間の延長が期待できます。
- 抜群のスッキリ透明感!
- 独自の塗布技術で無農薬効果が持続します。

高機能内張りカーテン 内張り

快適空乾[®]

(かいてきくかん)

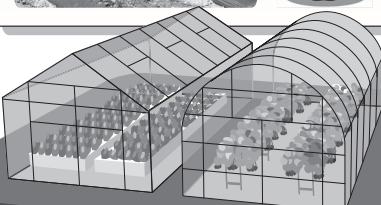
適度な透湿性をもち、水滴のボタ落ちを防ぐ
画期的な内張りカーテンです。



生分解性マルチフィルム

カエル〜チ[®]

土壌中で水と炭酸ガスに分解されます。



多収型1段密植栽培システム

トマトリーナ[®]

- 苗テラス育苗で計画生産。
- L玉中心の良果。
- 8千~1万株／10a×年4作。



MKVドリーム株式会社

製品情報は当社ホームページをご覧ください。<http://www.mkvdream.co.jp>

本社 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-2-2 三菱樹脂ビル TEL 03-3279-3241 FAX 03-3279-6757
本 社 (守谷事務所) 〒300-2498 茨城県つくばみらい市箇戸1114 TEL 0297-52-3112 FAX 0297-52-3095

全野研静岡大会 事例発表者の経営概要

いちご（施設）70a。
土耕栽培へのこだわりと
農業低減による安全・安
心のPR。静岡市で生ま
れ育った品種「章姫」を、
JR構内キオスク、大手
デパート、スーパーや宅



●いちご
(有)なかじま園
専務取締役 中島正子氏



●トマト
白井農園 白井静夫氏

配等により全量を直売。
いちごのスイーツカフェ
(兼直売所)を4月9日
にオープン。ご主人の中
島章嘉氏(有)なかじま園
代表取締役)は、静岡県
農業経営士会やさい部会
長。

●葉ねぎ
(有)グリーンオニオン
代表 河合正博氏

トマト(土耕・丸玉)
40a、水稲75a、露地野
菜(白菜等)5a。施設
(天窓・かん水・霧散布)
の自動化による労力の軽
減。高級志向の大手スー
パー等との契約栽培によ
り、商品名「こだわるト
マト」を有利販売。ニュ
ーファーマーの受け入れ
等後継者の育成を積極的
に実施。農商工連携に積
極的に取り組み、トマト
の加工品を開発。前静岡
県農業経営士協会会長
(現同協会顧問)。



葉ねぎ3・3ha(ハウ
ス1・9ha、露地1・4
ha)。周年生産、年間雇
用できる作目としてセ
ルリーから葉ねぎに転換
し、現在は葉ねぎ専作の
法人経営。JA出荷によ
る作業の省力化、コスト
の削減、生産量の増大。
自社製堆肥の利用、食の
安全、環境に配慮した栽

キュウリ96a(促成、
抑制)。施設は、ぐんま
型ハウス(1815㎡)・
鉄骨(角屋根)ハウス(4
を図る)。



●キュウリ
橋本正勝氏

培。県内外の研修生の受
け入れ等、担い手育成活
動も実施。静岡県農業経
営士協会副会長。

95㎡・エコノミールハ
ウス(1663㎡、16
43㎡・大型エコノミ
ールハウス(3960㎡)。
労働力は、家族労働力3
名、雇用労働力7名。規
模拡大の特徴は、元々規
模拡大志向が強かった
が、規模拡大に伴う投資
について、返済期間を10
年とすると、50代までに
は完済しておきたかった
ので、拡大するのであれ
ば45〜50歳が限度と考
えていた。市担当者から補
助事業を紹介され実行を
決意した。経営信条は、
大規模栽培だけでなく、
技術力を高めて所得増大
を図ること。

〈原稿を募集しています〉

「全野研ニュース」に掲載する原稿を募集しております。
最新の栽培技術情報・資材情報・種苗情報をはじめ、これらに関
する質問、意見などお寄せ下さい。
メールアドレスは、yasai@zenyaken.com
「全野研ニュース」を皆さんの情報交換の場にしていきましょう。

第56回 全国野菜園芸技術研究会 静岡大会 日程

8月30日(火)

10:00～ 園芸資材・機器展示会(～17:00)

12:00 受付開始

13:00 開会

主催者挨拶 全国野菜園芸技術研究会会長 八幡 昭雄
来賓祝辞
全国野菜園芸技術研究会総会経過報告
功労者表彰・感謝状贈呈
東日本大震災被災県生産者からのメッセージ

14:00 【基調講演】

「施設園芸の現状と今後の推進方策」

農林水産省生産局生産流通振興課 課長補佐 堀川 昌昭氏

14:30 【基調報告】

「静岡県の野菜生産の現状」

静岡県経済産業部農林業局みかん園芸課 課長代理 佐藤 展之氏

15:00 展示見学・休憩

15:30 パネルディスカッション「生産技術向上を目指して」

(生産者) いちご 静岡市葵区 (有)なかじま園専務取締役 中島 正子氏

トマト 静岡県田方郡函南町 白井農園 白井 静夫氏

葉ねぎ 静岡県浜松市 (有)グリーンオニオン代表 河合 正博氏

キュウリ 群馬県前橋市 橋本 正勝氏

(助言者) 農林水産省生産局生産流通振興課 課長補佐 堀川 昌昭氏

野菜茶業研究所 高収益施設野菜チーム長 高市 益行氏

静岡大学農学部教授 糠谷 明氏

(コーディネーター) 静岡県農林技術研究所 研究統括監 堀内 正美氏

17:30 大会決議・スローガン採択

17:45 閉会

18:30 交流会(会場:ホテルセンチュリー静岡に移動、静岡駅前徒歩1分)

8月31日(水)

8:45～ 展示見学(～14:00)

9:15 【講演】

「高収益施設生産のための多収、低コスト省力化技術の開発」

野菜茶業研究所 高収益施設野菜チーム長 高市 益行氏

10:30 【講演】

「養液栽培の将来展望」

静岡大学農学部教授 糠谷 明氏

11:30 閉会

電動カンキット®



駆動機

サイド用・タニ用・スイッチ式半自動

制御盤



開閉は3通り

- 自動開閉
- スイッチ操作での開閉
- リモコンでの開閉

- ・単相100V、200V選択式
- ・制御盤1台で駆動機2台を制御できます。その際、それぞれに温度の設定ができるので、ハウスの向きや場所などに適した巻き上げ換気ができます。
- ・トランス盤(オプション)の増設で最大26台まで制御できます。
- ・スイッチボックスを使用して半自動式の開閉もできます。

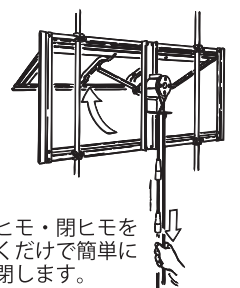
リモコン



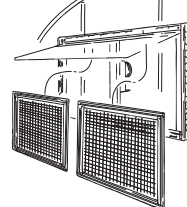
ニューツマソー®



『滑らかに開閉』



開ヒモ・閉ヒモを引くだけで簡単に開閉します。



ネットの取り付けも簡単です。

※ネットは必要に応じて別途ご用意ください。
目合い1mm ネット同梱品は受注生産で承れます。

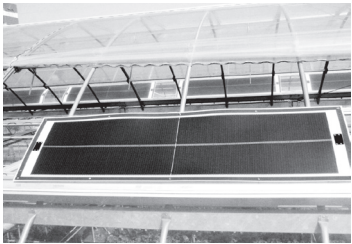
応援したい...農業が好きだから
東都回業製
東京都中央区京橋1-6-1 三井住友海上テコビル
〒104-0031 ☎03-3566-0210
<http://www.toto-vp.com/>

◆弊社製品を永くご使用いただくために◆

土壌消毒剤・農薬等には、金属の腐食を促進する成分が含まれている場合があります。投与時には必ず用法・用量をご確認の上、投与後も十分な換気をお願い致します。

全農が施設園芸に太陽光発電を活用する実証試験
シート状太陽電池を屋根に設置し、余剰分は売電

J A全農は 販売を予定している。 営農・技術セ ンターの園芸 池は、ハウスを補強する 用ハウスの屋 ことなく設置ができる軽 根に太陽電池 量で柔軟性のあるシート 状のアモルファスシリコ ン素材のモジュール（写 真）。栽培作物の光合成に 考慮して午前中の日射を



遮らないように、4棟の 2連屋根ハウスの西側谷 の立上り（屋根）部分 に各6枚、合計48枚（最 大発電能力約2kw）を設 置した。実証では、太陽 電池がつくる影による作 物の光合成への影響のほ か、設置位置が外張りフ ィルムの外側か内側かの 違いによる発電効率の差 やフィルム張り替え時の 作業性などを試験する。

太陽光発電システムの 導入に際しては、昼間に 施設園芸栽培で電気を使 用する機器・装置の稼働 時間が短いため、太陽光 発電の余った電力を電力

会社に売電し、コストを 低減するモデルを想定し ている。全農生産資材部 は「24年度からの販売の 予定だが、販売の前倒し に向けて条件整備を進め たい」と話している。



千葉大学は6月14日、 柏の葉キャンパス（柏市） で「農林水産省植物工場 拠点」の開所記念式を行 った。同拠点は「人と環 境に優しい高品質・高収 量・計画的植物生産」を 基本テーマに、トマトの 太陽光利用型植物工場 使用、無農薬・減農薬な レタスの人工光型植物工 場（2棟・同約600㎡） で、09年に農水・経産省 の農商工連携植物工場ワ ーキンググループ報告で 掲げた目標「3年後に生 産コスト3割削減」に向 けた研究開発・実証を行 う。農水省事業の植物工 場拠点としては最大の施 設で、企業60社が参画 して9つのコンソーシア ム（企業連合）を構成し、 それぞれが独自の生産技 術により需要に基づく計 画生産と販売を含めた実 践的な「工場」経営に取 り組む。また横断的に各

「生産コスト3割減」 目標に実証・研究開発



第1回 トマト・キュウリサミット 3月2日〜3日、東京都内で盛大に トマト・キュウリの生 産者・経営者が一堂に会 し、さらに一段上の経営 と技術を研鑽する「第1 回トマト・キュウリサミット」（主催：全野研、 トマト・キュウリサミッ ト実行委員会、後援：農 水省、日本施設園芸協会、 J A全農、協賛：全野研 協賛会）が3月2日〜3 日、東京都江戸川区の 「タワール船堀」で 開催され、全国から45 0名が参加し盛大に開催 されました。

初日は、農水省生産流 通振興課の横晋介氏が 「施設園芸の現状と今後 の推進方策」、千葉大の 丸尾達准教授が「太陽光 利用型植物工場に学ぶ、 栽培技術に活かす」、J A全農青果センターの岩 城晴哉社長が「儲かる野 菜づくりのポイント」と 題して講演を行いました。 また、トマトとキュウリに 分かれて分科会が 行われました。トマト分 科会は、板木技術士事務 所の板木利隆所長をコー

ディネーターに、栃木県 宇都宮市の長嶋智久氏と 宮城県仙台市の峯岸雄二 氏が経営発表を行いました。 キュウリ分科会では、 M K Vドリム技術顧問 の稲山光男氏をコーディネーターに、埼玉県加須 市の佐久間尉臣氏と新潟 県新潟市の成田稔雄が経 営発表を行いました。



隆氏（コーディネーター） がアドバイスを行いまし た。会場との質疑もあり 大いに盛り上がりました。 また、園芸資材・種苗 関連の機器資材展も同時 開催され、多くのメーカ ーに展示いただき大盛況 でした。出展メーカーは 以下の通りです。（順不同） 日本ワイドクロス（株）、 イワタニアグリグリーン （株）、朝日工業（株）、武蔵 野種苗園、エーザイ生科 研（株）、加藤工業所、丸 善薬品産業（株）、東海物産 （株）、S Eテクノ（株）、アグ ロカネシヨウ（株）、大塚ア グリテクノ（株）、M K Vド 平工業（株）

千葉大に最大規模の農水省植物工場拠点開設
有機質肥料・液肥・葉面散布剤
サンライトアップ 埼玉農工幾料販売株式会社
コードくん本生

農業用ハウスケイホウキ「なんモニ」設備監視装置 NM-ETM01-NE
ハウスの異常をメールでお知らせ！
ハウス内温度の異常 ハウスカオンキの異常 停電 侵入者 など
ネポン株式会社 営業部
〒243-0215 神奈川県厚木市上古沢411
TEL.046-247-3269 FAX.046-248-6317

「良い品種で社会に貢献」
病気に強く、たくさん穫れて、美味しい。
●輝世紀 ハウス：抑制・越冬・半促成・つる下し
●シルフィーパワー1・2号 ハウス：促成・半促成
●オーラ2号 露地：トンネル・普通露地
ブルームレス台木は各産地で「昇竜」「胡坐」が好評です。
育種元 (株)久留米原種育成会
総販売元 久育種苗株式会社
福岡県久留米市荒木町藤田1422-1
TEL 0942-26-2943 FAX 0942-26-3235
宮崎支店 TEL 0985-73-6429 関東支店 TEL 0493-54-4266



最近の肥料に関する 話題、問題点

東京農業大学 客員教授 渡辺 和彦氏

そのシンポジウムでも強調されたのが亜リン酸による収量増です。私はあまりにも知りすぎていたため、発言しませんでした。

亜リン酸は、特に疫病やべと病に効果があり、病害抑制効果がある。肥料はほかにも販売されているため、発言しませんでした。

亜リン酸は、特に疫病やべと病に効果があり、病害抑制効果がある。肥料はほかにも販売されているため、発言しませんでした。

兵庫県のシンポジウム

兵庫県のシンポジウム

兵庫県のシンポジウム

兵庫県のシンポジウム

兵庫県のシンポジウム

兵庫県のシンポジウム

兵庫県のシンポジウム

日本での実用的な養液栽培は、1946年に米軍が滋賀県大津（10ha）と東京の調布（22ha）ででき耕栽培を行ったのが最初である。その後1960年代のれき耕栽培実用化の時代が第1の波、1970年代の湿式水耕普及の時代が第2の波、1980年代のロックワール栽培増加期が第3の波と呼ばれている。

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的



養液栽培の将来展望

野菜の周年・安定供給と生産性向上に向けて

静岡大学農学部教授 糠谷 明氏

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的

養液栽培の設置面積は、過去45年間に何とかな順調に増えたが、爆発的



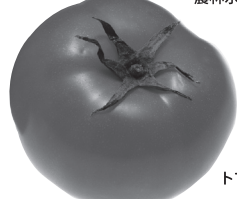
きゅうり



ぶどう



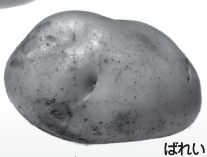
たまねぎ



トマト



だいず



はれいしょ



ミニトマト

べと病・疫病の 専用剤

殺菌剤

ベトファイター

顆粒水和剤

高い予防効果と持続性

高い予防効果と持続性でべと病・疫病の発病を抑えます。

初期感染抑制効果

初期感染抑制効果により、感染直後のべと病・疫病菌にも高い効果を示します。

浸達・移行性

優れた浸達・移行性があり、安定した防除効果が期待できます。

ベトファイター顆粒水和剤は、米国デュポン社のシモキサニル、およびクミアイ化学工業(株)のベンチアバリカルブイソプロピルを有効成分として含有しています。

●ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。



日本曹達株式会社

〒100-8165

東京都千代田区大手町2-2-1

☎ 03-3245-6178

FAX 03-3245-6084

http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/